



プランドール通信



心のこもったサービスを

みなさまに

プランドール錦見

マネージャー 萩原あけみ

コロナ禍の中で、入居者のみなさまにはご不自由な生活をお願いしていますが、ワクチン接種も進み、明るい兆しも感じられるようになりました。

職員一同入居者のみなさまに心のこもったサービス提供をと頑張っているところですが、私もマネージャーとして心と心の触れ合いを大切に職務を全うしたいと考えています。私どもでは気がつかないところもあるうかと思えますので、気楽になんでも声をかけていただくとお願いいたします。

8月になれば、ワクチン接種もひと段落する予定です。外部の人を招待してのレクリエーションなどはどうでしょうか。当面は歌謡ショーなどを考えていますが、ご希望などあれば職員にお伝えください。

100歳を迎えた入居者さんがいます。

入居者のある男性は、6月3日100歳の誕生日を迎えました。ご本人の希望でここではお名前は明かしませんが、すでにプランドール錦見で5年以上お住いの方です。職員からメッセージ色紙を渡され、大きな記念バルーンも登場し、とてもうれしい誕生日となったようです。



プランドール文庫がお目見えです

岩国市の図書館でもらい受けた書籍を入居者のみなさまに開放します。2階のロビーにおきますので、ご自由にお使いください。



コロナワクチン

一口情報

一般的に、ワクチン接種では、副反応による健康被害(病気になったり障害が残ったりすること)が起ることがあります。極めて稀ではあるものの、なくすることができないことから、救済制度が設けられています。

救済制度では、予防接種によって健康被害が生じ、医療機関での治療が必要になったり、障害が残ったりした場合に、予防接種法に基づく救済(医療費・障害年金等の給付)が受けられます。新型コロナワクチンの接種についても、健康被害が生じた場合には、予防接種法に基づく救済を受けることができます。

